

令和 7 年 2 月 1 7 日
国土交通省関東地方整備局
大宮国道事務所

『R7～R9 国道 4 号強靱化フレームワークモデル工事』の 参加希望者を募集します

大宮国道事務所は、国道 4 号の強靱化に係る工事の施工体制の安定的確保のため試行する『R7～R9 国道 4 号強靱化フレームワークモデル工事』の参加希望者を募集します。

令和 7～9 年度（3 カ年）に行う国道 4 号（春日部国道出張所管内）の横断管補修及び路面復旧等の工事を対象に、「国道 4 号強靱化フレームワークモデル工事」を試行します。

本試行は、参加希望者を募集の上、必要な要件を満たす企業と工事の実施に関するパートナーシップ協定を締結の上、協定締結者を対象に工事を発注するものです。

国道 4 号の横断管は、昭和 40 年代に敷設したもので、老朽化が進行しており、補修が急務となっています。一方で、交通量の多い埼玉県内の国道 4 号における工事は、道路利用者や沿道住民への配慮が特に求められ、施工体制に困難を伴うことが見込まれます。

本試行により、長期の発注見通しによる安定的な施工体制の確保、道路での異常発生時における緊急対応の迅速化、工事発注手続きの簡素化等が見込まれます。

つきましては、下記の通り参加希望者を募集します。

今回公表する案件に係わる発注予定情報の公表及び参加意思表示等の申請受付については、大宮国道事務所ホームページにて公表しています。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

<問い合わせ先>

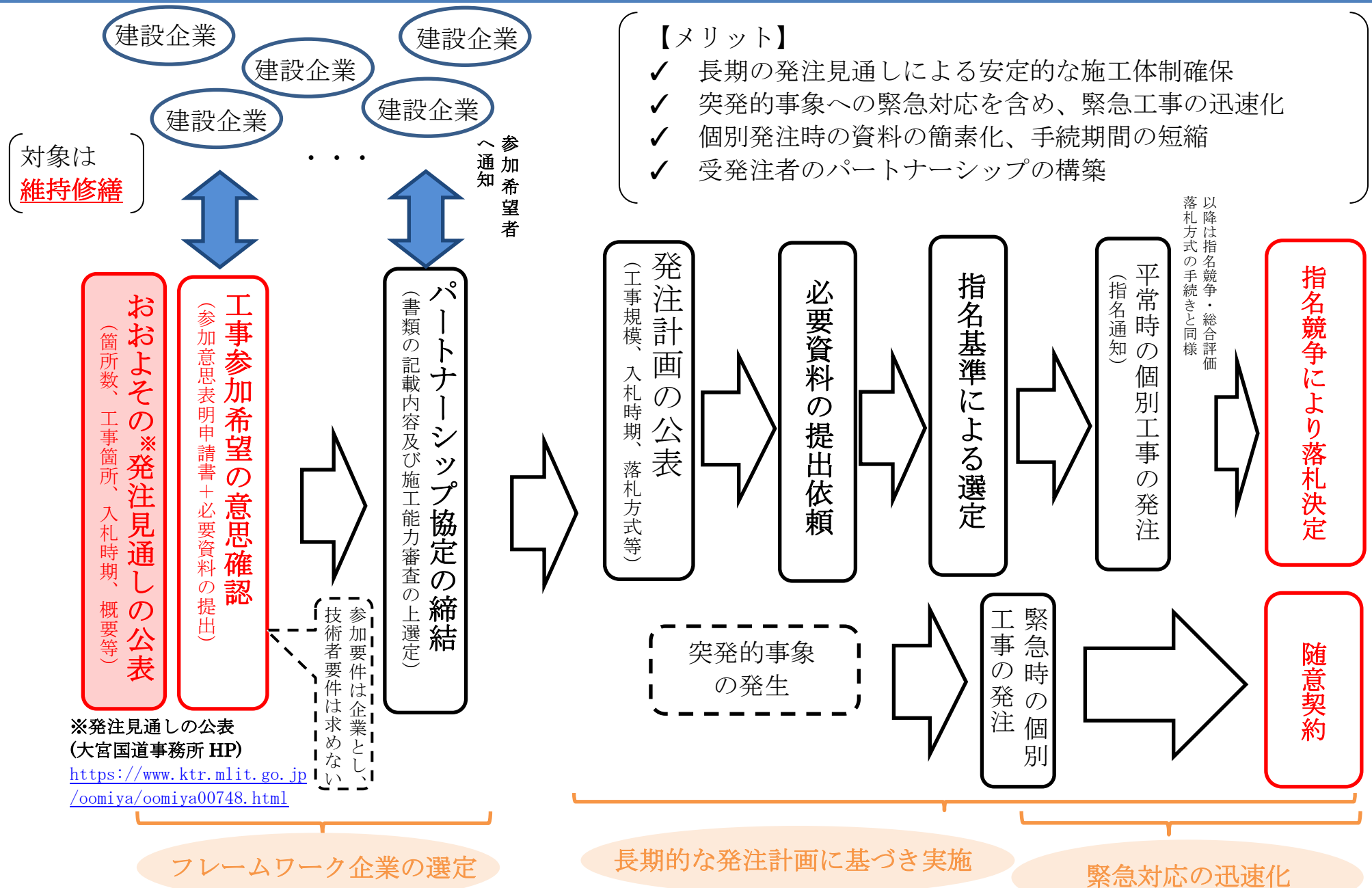
関東地方整備局 大宮国道事務所

電話：048-669-1200（代表） メールアドレス：ktr-oomiya-kanri2@ki.mlit.go.jp

副所長（技） 本住（もとずみ）（内線：205）

管理第二課長 酒井（さかい）（内線：441）

R 7～R 9 国道 4 号強靱化フレームワークモデル工事の試行について



【メリット】

- ✓ 長期の発注見通しによる安定的な施工体制確保
- ✓ 突発的事象への緊急対応を含め、緊急工事の迅速化
- ✓ 個別発注時の資料の簡素化、手続期間の短縮
- ✓ 受発注者のパートナーシップの構築